

# 第一回國會議院 労働委員会 議録 第十九号

昭和二十二年十月十日(金曜日)

午前十時四十六分開議

## 出席委員

委員長 加藤 勘十君

理事 井井民之助君 堀山山下 榮二君

理事 川崎 秀二君 伊藤橋 直治君

理事 相馬 助治君

荒畑 勝三君 高上善五郎君

田中 稔男君 前田 種男君

山崎 道子君 山花 秀雄君

小川 半次君 寺本 齋君

松本 一郎君 江崎 眞澄君

古島 義英君 吉川 久衛君

河野 金昇君

出席國務大臣 米室 滿亮君

國務大臣 和田 博雄君

出席政府委員 労働事務官 上山 顯君

委員外の出席者 専門調査員 大橋 静市君

専門調査員 濱口金一郎君

本日の會議に付した事件

失業手當法案(内閣提出)(第五二號)

失業保險法案(内閣提出)(第五三號)

○加藤委員長 これより開會いたしました

前日に引續いて質疑を續けたいと思

す。前田種男君。

○前田(種)委員 安本長官がお見えになつておりますから、私も先を急ぎま

すから、できるだけ簡単に質問を申し

上げたいと考えます。

第一點は、昨日本會議で説明されま

した經濟力集中排除法案が施行されま

した曉きに、失業問題がどういふふう

になるか。この問題に關連して、安本

に對する具體的な計畫案等がございま

すれば、この際労働委員会を通じて、

明確にしたいだきたいと考えます。

○和田國務大臣 經濟力集中排除の場

合は、再編成計畫を個々の指定されま

した企業が立てることになるのでござ

いますが、今その指定の範圍等が明確

にきまつておりません。大體百五十社

くらいのもので今までのところ向うの

なを受けているわけでありまして、

これがどの程度になりますか、實際上

の具體的な基準を持株整理委員会の方

から公表することになりますし、それ

に従つて指令を行つていくことにな

る。それらのものが實は明確になりま

せん、今おつしやつたように失業者

がどの程度かというところは、私どもの

方としては、まだはつきりした見透し

はできていないのであります。この點

につきましては、もう少し事態が進ん

でくるに従ひまして、自然にある程度

の見透しがつくだろう、こう考えてお

ります。

○前田(種)委員 今長官の答辯は無理

からぬ點がありますが直接それに關與

するところの事業会社等に働いており

ますところの社員、工員に至るまで、

この問題のために非常に神經過敏的

に、毎日頭を悩ましておられるという現

實の問題があるわけですか。しかも、もし

これで相當失業者として押し出される

ということになりますと、長年勤めて

おつた工場会社から追われて、次の就

職先というものは、今日の現状におい

ては、容易に見出し得ないという押し

追つた今日の社會情勢を考慮してみま

したとき、この點に對するところの政府

の明確な指針を與えてやる必要がある

と思ひます。その點に對しまして、も

う少し具體的にこの問題に對しては大

體の見透し等を、政府として聲明して

もらえるのではないかと考えますが、

重ねて重要なことでもありますから質問

しておきたいと考えます。

○和田國務大臣 ごもつともであり

まして、相當重要な問題と私も思いま

すが、今度經濟力集中排除の場合には、

結局具體的な基準をきめて、再編成の

方の計畫は個々の指定された企業自身

が内部的に、これをつくつていくとい

うことにして、その計畫自體の決定が

あつた場合にも、やはり利害關係人の

方から、實際上の證據を採用しなかつ

たとか何とかいうような場合には、

異議の申立なんかもできるようなこと

になりますし、それから利害關係人の聽

問會もまた開くということになつてお

りまして、もちろん内部的に企業自體

がこれを立てていくということにはな

つておるのであります。政府としま

しても、その具體的な基準の決定等に

つきましては、特殊委員会にかけて公

表することになつておりますが、われ

われの方としても、この點については

十分に、これに參照いたしますか、一

緒になつて立てて實際に指導してい

たいと思つております。しかしこれ

この業種別について、今どのくらい

のものが豫想されるかというところは、

よつと今の事情では明確に申すだけの

段階にはまだできていないと思つたの

ですが、しかしいざこれが具體的

な基準がはつきりして、指定をする範

圍も明確になつて來ますれば、それ

ぞれの個々の企業において、排除され

るものは排除される計畫が立つて來ま

すから、そういうようなものは明確な

見透しが、全般的につき得るのではな

いかと思ひます。

○前田(種)委員 この案件につきま

しては、これ以上質問をいたしませんか

ら、どうぞ本長官としましてはこの

法案の審議の過程においても、そうい

う計畫あるいは見透し等が明確になり

ますれば、重要な労働面から本委員

會に進んで發表されることを希望して

おきます。

○和田國務大臣 八月の委員会の席上で、

長官がお見えにならなかつたので、勞

働局長に質問をして、できれば案本案

として政府案を發表してもらいたい

という質問をしておきました。今日政

府が計畫している計畫は、主として物

の面と金の面から計畫を立てているわ

けです。私はこの點についても、當然

そうあるべきだと考えますが、さらに

重要な問題は今日の日本の八千萬とい

う國民を、どういふようにそれらの

職につけるかというものが、政府の一番

重要な面だつたかと考えます。それであ

れば、どうしても労働に對する計畫、あ

るいは人の配置、職業というものに對

して政府は、根本的な對策を具體的に

立てる必要があると思ひます。いわゆ

る人の計畫を優先的に立て、それに物

と金を合わせる對策が絕對に必要と思

ひます。しかも物は、労働力が加つて初

めて物の價值というものが變つてま

りますので、どうしても労働の計畫と

いうものを、政府は具體的に立てても

らいた。しかしこれは今日の日本の

おかれておられる現状においては容易な問

題ではありませんが、案本としては全精

力を集中して、この問題に對する具體

策を立てて、その上に立つた残りが、

いわゆる失業問題になり、失業手當の

對象になるというようにわれわれは考

える。そうすると失業保險法、失業手

當法を審議する前段といたしまして、

この計畫が具體的になることを私は絶

對必製だと思つて質問をしております

ので、この點に對するその後の安本の

計畫と内容を、この機會にお示しを

願えれば仕合せに考えます。

○和田國務大臣 非常にごもつともな

質問でありまして、私たちが非常にそ

の點は必要だと思つておられるわけであ

りますが、現實の問題として、なか

でにくい状態にあるのであります。

それは一つは、御承知のように長期の

計畫とも關連してくる問題だと思いま

す。

それから長期計畫をやるときには、

當然そこにどれだけの労働力が、どの

産業部門にどれだけの配置されるかとい

うことがはつきりしてきて初めて、全

體の計畫というものが身についたもの

です。

第一類第八号 労働委員会議録 第十九号 昭和二十二年十月十日





を免かせることができる。こういふ不合理な税率が行われている結果が、現物支給というふうなことを行わしめる一つの大きな原因になつていふと思ふ。経済秩序を確立するためにも、また生産意欲を大いに燃え上がらせるためにも、よけい働いた者は、それだけ収入が増えるような途を開くことがかんじんでありまして、一方においては免税點をうんと引上げると同時に、累進税率を改正して、よけい働いた者ある程度以上働いた者は、ある場合には税金を免除せられて、それだけ所得が増えるような途を開くことが絶対に必要だと思ひます。以上の二點についてどういふふうにお考えになつておりますか、お伺いしたいと思います。

○和田國務大臣 お説の點にお答えいたします。ごもつともでありまして、われ／＼としても、勞務加配米につきましては、次の食糧年度におきましては十分にその範圍、あるいは相互の間のことについては考慮いたしたいと思ひます。そして勞務加配米については、できれば値やしてゆきたいという考えをもつております。そしてこの面から生活安定の一つの糸口を見つきたいと思つておりますので、安定本部としては、それについては反對をいたしては、毛頭ございませぬ。むしろ積極的にそのういふことを考えております。次の食糧年度からは、ぜひ全面的にその範圍あるいは基礎についての検討を行つて、できればそれを殖やしてゆきたいと思つております。

○和田國務大臣 それは追加豫算の關係がありますので、連合軍側の方と話をいたしておりますが、まだ最終の決

○和田國務大臣 承知いたしました。今の點であります。能率をあげていふた者については特別な取扱いをするというものは、今度の勞働關係の生産増強につきましても、對策につきましても、政府はその點は十分考へておるのであります。たとえは非常に能率をあげた勞働者のみならず組合、團體に對しても、たとえはそごでいい機械が必要であれば、もつとそごういう施設も與える、また個人的にも何らかそごう報い得られる途を、物的にも精神的にも講ずるといふふうにして、個人たると團體たるにかかわらず、兩方に特別な能率をあげた者については、特別な取扱いをしていくという態度を決定いたしておるわけでありまして、その點につきましても政府として思ひます。できるだけ盡力をいたしたいと思ひます。

○和田國務大臣 そういふうわさがあるかどうか私聽いておりませんが、千八百圓の問題は、平均千八百圓を基準にして價格改訂を行ひまして、そこに新しい物價ができたわけでありまして、その物價をつくるには、これは原價計算をやつておりますから、この新しくできた物價のもので能率をあげていきますれば、そこにやはりゆとりは出てくることなるのであります。なぜなら、原價主義でいつておりますから、その物價でいく限り、とにかく普通のコストというものは、これはペイすることになつております。ただ特別に必要な特殊の産業については、多少の利潤というふうなものも認めたいものもありませんから、やはりこの物價體系のもとでは、とにかく合理的に經營さえてければペイしていくことになつておるわけでありまして、その關係で生産なんかをあげ能率をよくしていきま

○和田國務大臣 それは追加豫算の關係がありますので、連合軍側の方と話をいたしておりますが、まだ最終の決

○和田國務大臣 それは追加豫算の關係がありますので、連合軍側の方と話をいたしておりますが、まだ最終の決

○和田國務大臣 それは追加豫算の關係がありますので、連合軍側の方と話をいたしておりますが、まだ最終の決

○和田國務大臣 承知いたしました。今の點であります。能率をあげていふた者については特別な取扱いをするというものは、今度の勞働關係の生産増強につきましても、對策につきましても、政府はその點は十分考へておるのであります。たとえは非常に能率をあげた勞働者のみならず組合、團體に對しても、たとえはそごでいい機械が必要であれば、もつとそごういう施設も與える、また個人的にも何らかそごう報い得られる途を、物的にも精神的にも講ずるといふふうにして、個人たると團體たるにかかわらず、兩方に特別な能率をあげた者については、特別な取扱いをしていくという態度を決定いたしておるわけでありまして、その點につきましても政府として思ひます。できるだけ盡力をいたしたいと思ひます。

○和田國務大臣 そういふうわさがあるかどうか私聽いておりませんが、千八百圓の問題は、平均千八百圓を基準にして價格改訂を行ひまして、そこに新しい物價ができたわけでありまして、その物價をつくるには、これは原價計算をやつておりますから、この新しくできた物價のもので能率をあげていきますれば、そこにやはりゆとりは出てくることなるのであります。なぜなら、原價主義でいつておりますから、その物價でいく限り、とにかく普通のコストというものは、これはペイすることになつております。ただ特別に必要な特殊の産業については、多少の利潤というふうなものも認めたいものもありませんから、やはりこの物價體系のもとでは、とにかく合理的に經營さえてければペイしていくことになつておるわけでありまして、その關係で生産なんかをあげ能率をよくしていきま

○和田國務大臣 それは追加豫算の關係がありますので、連合軍側の方と話をいたしておりますが、まだ最終の決

○和田國務大臣 それは追加豫算の關係がありますので、連合軍側の方と話をいたしておりますが、まだ最終の決

○和田國務大臣 それは追加豫算の關係がありますので、連合軍側の方と話をいたしておりますが、まだ最終の決

○和田國務大臣 承知いたしました。今の點であります。能率をあげていふた者については特別な取扱いをするというものは、今度の勞働關係の生産増強につきましても、對策につきましても、政府はその點は十分考へておるのであります。たとえは非常に能率をあげた勞働者のみならず組合、團體に對しても、たとえはそごでいい機械が必要であれば、もつとそごういう施設も與える、また個人的にも何らかそごう報い得られる途を、物的にも精神的にも講ずるといふふうにして、個人たると團體たるにかかわらず、兩方に特別な能率をあげた者については、特別な取扱いをしていくという態度を決定いたしておるわけでありまして、その點につきましても政府として思ひます。できるだけ盡力をいたしたいと思ひます。

○和田國務大臣 そういふうわさがあるかどうか私聽いておりませんが、千八百圓の問題は、平均千八百圓を基準にして價格改訂を行ひまして、そこに新しい物價ができたわけでありまして、その物價をつくるには、これは原價計算をやつておりますから、この新しくできた物價のもので能率をあげていきますれば、そこにやはりゆとりは出てくることなるのであります。なぜなら、原價主義でいつておりますから、その物價でいく限り、とにかく普通のコストというものは、これはペイすることになつております。ただ特別に必要な特殊の産業については、多少の利潤というふうなものも認めたいものもありませんから、やはりこの物價體系のもとでは、とにかく合理的に經營さえてければペイしていくことになつておるわけでありまして、その關係で生産なんかをあげ能率をよくしていきま

くと思うのであります。この間われわれもそういうことで、今度の原價主義による公定價格の改訂が、現實にはどういふように企業に影響をもつたかというところを知りたいために、さしあつたつて石炭を選びまして原價監査をやつたわけでありまして、その結果はまだ詳しい数字は聴いておりませんが、あるところによりましては、マイナスだといわれておるところが、むしろプラスの結果が出てきておる。そういうことになつてきますれば、賃金がその部分でなくても、その幾分か上つていつても、非常に私は合理的だろつと思つたのであります。これは私どもの方で持していきなすためには、そういう原價の監査をやりました、そして、そういう原價の企業がどういふように經營されておるか、また新物價體系がどういふ影響をもつたかというところを、やつぱりきちんと現實をつかみまして、そういういふ／＼な今後の對策を考へていきたい。こゝろ思つておられます。ただいまのお話の三割云々というところは、だれがどういふわけで言いましたか存じませんが、われ／＼として、そういういふような事情を考へながら、原價主義によつて、物價更訂をやつたわけではありませぬ。やはり千八百圓基準を繰りこむものとしてやつたものでありませぬ。

○荒畑委員 これは安定本部長官の御所管ではないかと思はせぬから、あなたにこゝろいふことを質問するのはちよつと筋違いかもと思はせぬ。

○労働者に耐乏生活を望むからには喜んで耐乏に耐え得るような氣持をもたせるのでなければ、實效のあがらない

ことば、これは政府でもよく御存じのことと思はせぬ。私はせんだつてもこゝで労働大臣にさういふために一方では労働者に耐乏生活を求めると同時に、労働者をして、なるほど自分たちも耐乏生活をしなければならぬが、しかし政府は一方で、やみの取締りに全力をあげておられるという具體的な證據を見せて納得させなければならぬ。ところが市中にはやみ物資が横行しておる。政府の取締りはいつも三日坊主で、一時はやるが、すぐあとには知らぬ顔をして忘れておる。禁止されておる物が公然と街で賣られておる。閉鎖を命ぜられたはずの料理屋が、陰でいろいろの名目をつくつて、法律の裏をかくておる。半公然に營業しておる。そういうことでは、とても労働者の耐乏生活なるといふことは、望んでも得られるものじやないといふことを申し上げたのであります。きよ／＼の新聞を見ますと、東京市中の貨席の看板をあげた家、業者をあげてたいへんな料理を出して、そのためにつかまつた者がある。しかもその客は役人だ。こゝろいふことでは國民一般が私は納得するものじやないと思はせぬ。これは安本の長官としての管轄外のことであるかもしれませぬが、どこの管轄だ、こゝろの管轄だといふことでもなく、政府としてこゝろいふ點を取締り、さういふところに流れておる物は、少しでも労働者その他一般國民の臺所にまわすという上に、強固な決算をもつて斷行されるお氣遣があるかどうか、さういふことに努力なさる御決心があるかどうか伺いたい。

○和岡國務大臣 經濟安定本部としては、經濟統制を強化する必要があるため、お話のような點につきまして

は、經濟緊急對策を立てた以後非常に力を注いで、各方面を督促して、内務省、司法省とも連絡をとり、またいろいろの檢舉、その他やみの撲滅に當つてきたわけでありませぬ。お話のような遺憾な事實が出たことについては、はなはだ残念に思ひ、責任を感じるのであります。ただいまのところわれわれの方としては、やはり初めの決意を少しもゆるめておりませぬ。各省關係のやみ撲滅のための特別の委員會をつくりまして、われ／＼のこゝろの監査局が中心になつて、さうして連合軍側の方の人にも来てもらつて、それ／＼の情報を持寄り、その他實際上の調査もいたしまして、そこでいろいろ弊害の出でくる缺點については、早速手を打つてやつていく。こゝろいふ態勢を整えてやつておるのでありまして、先般も一應い／＼と苦心して、生鮮魚介等の配給の點を事こまかに調査して、さういふ點について缺點のあるものについては、どし／＼やつていくといふような態勢をとつております。これはどうしても一面ではやみ撲滅について、やはり政府がさういふ態度をとると同時に、労働組合その他の方にも御協力願つて、やみを撲滅していくという方向をとりませんと、今のお話のように、經濟全體が安定してくることは、なか／＼困難であると思はせぬ。すので、われ／＼經濟安定本部としては、やみに對する抗争については、さういふ方は少しもゆるめておりませぬ。ただいろいろの批判等もありまして、實績の上らないといふ點については、今後とも十分氣をつけていきたいと思はせぬ。

○加藤委員長 それでは午後一時半から

午後一時四十分開議

○加藤委員長 午前引續いて會議を續行いたします。

質疑にはいりませぬ前に、労働大臣から、先般の調査に基いて返事をしたいだくことになつておりましたことについて、發言を求められておりますから、發言を許します。米窪労働大臣。

○米窪國務大臣 この前に荒畑委員から、失業保險を民間のものにやらせたいことについて、政府の意見はどうであるか、大體さういふ御質問だつたと思はせぬ。政府としては、その後研究しました結果、この本法の第二條によりまして、失業保險法と稱するごとき形においてなすものは、政府だけがやるのであるが、民間の人たちが、たとへば共済組合のごときものが、失業保險と同じような内容の失業救済事業をやることについては、何ら政府としてこれに反對するものではない。以上簡單でございませぬが、お答えをいたしました。

○川崎委員 私は先ごろ、片山總理大臣においでをいただきました。片山内閣の失業對策、これにからみましての企業整備の問題についての質問をいたしました。その際に片山總理大臣は、該博な從來の經驗と知識をもつて、まず自分としては、今日職業の安定をはかることが第一であると思はせぬ。なるべし失業を出さないようにする。失業を防止するということに全力を注いで、企業整備の方針も労働の配置轉換

というのを主にして行いたい。企業整備は行ふのであるけれども、なるべし失業を出さないようにしていく。これが從來社會黨が野にあつて唱えておつたところの、完全雇傭を目的とする失業對策といふものの線、やはり生かしていくのだという御答辯であつたように記憶いたしております。私も、なるべく社會不安を起さないように、また完全雇傭といふものは、戦後の世界の各國において、共通した最高の理想であるといふことについて、片山總理大臣と同じような考へ方をもつておられますので、そのお説に對しては十分に傾聴いたしました次第であります。しかしながら私は、この日本が當面しておられるところの現在のこの經濟不安定狀態、これを打破していくためには、どうしても企業整備といふことが差迫つた大きな問題である。しかもその企業整備といふものは、もちろん人員の大量配置といふことを前提とするものではないけれども、労働の配置轉換をやり、經營の合理化を斷行しつゝ行わなければならぬことは、これはもう必然の行き方ではあるけれども、しかしながら必ずしも人員の配置を前提としないといふことも言へない、私は考へておるのであります。そこで米窪國務大臣は、この間片山首相が言われたと同じような考へをもつておられるかどうか、ないしはさういふ御質問になつておられます完全雇傭といふものは、今日できないのだといふこと、こゝろいふことを米窪労働大臣は常に言われておられると思はせぬのであります。一應さういふ點からお伺ひしてみたいと思はせぬ。

○米窪國務大臣 最初の御質問に對しては、産業の合理化といふものは、私

は、經濟緊急對策を立てた以後非常に力を注いで、各方面を督促して、内務省、司法省とも連絡をとり、またいろいろの檢舉、その他やみの撲滅に當つてきたわけでありませぬ。お話のような遺憾な事實が出たことについては、はなはだ残念に思ひ、責任を感じるのであります。ただいまのところわれわれの方としては、やはり初めの決意を少しもゆるめておりませぬ。各省關係のやみ撲滅のための特別の委員會をつくりまして、われ／＼のこゝろの監査局が中心になつて、さうして連合軍側の方の人にも来てもらつて、それ／＼の情報を持寄り、その他實際上の調査もいたしまして、そこでいろいろ弊害の出でくる缺點については、早速手を打つてやつていく。こゝろいふ態勢を整えてやつておるのでありまして、先般も一應い／＼と苦心して、生鮮魚介等の配給の點を事こまかに調査して、さういふ點について缺點のあるものについては、どし／＼やつていくといふような態勢をとつております。これはどうしても一面ではやみ撲滅について、やはり政府がさういふ態度をとると同時に、労働組合その他の方にも御協力願つて、やみを撲滅していくという方向をとりませんと、今のお話のように、經濟全體が安定してくることは、なか／＼困難であると思はせぬ。すので、われ／＼經濟安定本部としては、やみに對する抗争については、さういふ方は少しもゆるめておりませぬ。ただいろいろの批判等もありまして、實績の上らないといふ點については、今後とも十分氣をつけていきたいと思はせぬ。

○加藤委員長 それでは午後一時半から

午後一時四十分開議

○加藤委員長 午前引續いて會議を續行いたします。

質疑にはいりませぬ前に、労働大臣から、先般の調査に基いて返事をしたいだくことになつておりましたことについて、發言を求められておりますから、發言を許します。米窪労働大臣。

○米窪國務大臣 この前に荒畑委員から、失業保險を民間のものにやらせたいことについて、政府の意見はどうであるか、大體さういふ御質問だつたと思はせぬ。政府としては、その後研究しました結果、この本法の第二條によりまして、失業保險法と稱するごとき形においてなすものは、政府だけがやるのであるが、民間の人たちが、たとへば共済組合のごときものが、失業保險と同じような内容の失業救済事業をやることについては、何ら政府としてこれに反對するものではない。以上簡單でございませぬが、お答えをいたしました。

○川崎委員 私は先ごろ、片山總理大臣においでをいただきました。片山内閣の失業對策、これにからみましての企業整備の問題についての質問をいたしました。その際に片山總理大臣は、該博な從來の經驗と知識をもつて、まず自分としては、今日職業の安定をはかることが第一であると思はせぬ。なるべし失業を出さないようにする。失業を防止するということに全力を注いで、企業整備の方針も労働の配置轉換

第一類第八号 労働委員会議録 第十九号 昭和二十二年十月十日

の見解によれば多くの段階があるのでありまして、産業の合理化の内容においては、まず最初に手をつけなければならぬのは企業の合理化、そして経営の合理化ということで、資材も日本ではそんなにないから地味はないと思ひます。遊休的資材があればこれを活用する。また資材のウエイスト、無駄があれば、これも生産機能を發揮する上においてこれを活用する。

あるいは企業の面においても、もしウエイストが起つておるような場合があれば、これも生産ができるような合理化をしていく、あるいは未利用資源の活用も、これを活用できれば科学的にその面から改善を加えていく。そして人員整理というものは一番最後の、どうしても避けられない一つのファクターとしてこれを扱つていきたい。こういうふうに考へておられます。もちろん人員整理をやる場合において、一つの企業ごとに勤務の配置轉換が行えれば、それは極力行うことにして、その企業ごとに勤務の配置轉換をやる。そして今申し上げたように、

だんだんそういう順序でやつていって、どうしても若干のものが出るような種類の企業があつた場合においては、これと類似した企業へ國の方でもつて勤務の配置轉換を行いたい。まあ大體そういう考へてまいるのでございまして、従つてある企業においては失業

者が出ないものもあり得るでしょう。たとえ今日のように敗戦日本の資材、資金において非常に不自由な状態、共通的なそういう現象があるにかかわらず、なおかつある企業においてはそれができる。今のような創意工夫をもつ

てできるわけである。しかし大多数の企業は、戦時中において歴大にされた人員、すなわち戦時中において非常にかくられた人員は相當あると思ひますから、これはやはり大部分の企業においては、人員の整理も免れない、私はそう考へておられます。

それからフル・エンプロイメントの考へ方は、一人も失業者がないということ、文字を直譯すればそういうことになるのですけれども、完全雇傭ということに私は少し考へが違つたので、完全雇傭の中には、たとえ需要がなくとも國の力でもつて、失業防止ではないけれども、失業救済ができるようなものがあるれば、やはりそれによつて吸収できれば、これは完全雇傭の中へ入れていつてもいい。という意味は、失業救済をやつていふうちに就職の機会が訪れてくるということになれば、廣い意味における完全雇傭のわく内にある、こういうふうに考へておられます。しかし厳密な意味で完全雇傭ということになれば、これはやはり失業者が一人もないということになつて、これは世界の例をもつてみても、資本主義がいわゆる上昇線を辿つておつた場合においても、たび／＼例に申しまするが、アメリカのニューディールをやつたときでさえも、何百萬の定時失業者があつたのでございまして、そういう観点から見ると、私は完全雇傭というものは、今日の日本のような状態においてはむりである、こういうふうに考へておられます。

も、完全雇傭として完全雇傭ということを目途とせられておる點については、まことに同感であります。ただ失業者を出さないということのために、企業整備が行われるのであつてはならぬと思ひます。失業者を出さないという単なる消極的な見地からならば、從來でもナチス・ドイツにおいては、一九三二年から一九三三年にわたつて、大規模な失業者救済制度というものがとられ、完全に失業者が救済されたことあります。しかしながらその國家目的は、他國を蹂躪しようという企圖をもつたところの土木工事、あるいは國防工事というものが集中をされた完全雇傭というものができたのであつて、これは厳密に批判されなければならぬ。また同時にソイグエト・ロシヤにおいては、今日失業保険金の制度はあるけれども、一文も拂つておらぬということを高言しておられ、また事實をどう考へる。しかしながらそういう社會状態というものは、はたして最善のものであるかどうかということについては、相當深刻に反省をしてみなければならぬと思つておられます。

そこで私はこの企業整備の問題に關連いたしましては、最近民間側におきまして、早く政府が具體的な方針を示すならば、われ／＼もこれについて、自主的に労働組合と経営者が、眞に手に手を取り合つて企業整備をやる。どうして人員の職首を餘儀なくしなければ企業が成り立たないというときには、労働者の納得のもとに断行するといふまじな資本家、経営者も今日は腹固をしてるのであります。目的は經濟安定、高生産、高生産ということろへおかれて、そういう聲がだん／＼

川崎委員 たい米窪労働大臣の言われたことは、私も實は同感なのであります。そういう考へ方のもとに、企業整備と對照的な完全雇傭の考へ方

も、既に前をきてきているときに、最近日本は、私率直に言へば、非現業について、はさういふ御意見も、全部でなくとも若干成り立つと思つて。現業については、こういうこともわれ／＼は考慮の中に入れておられなければならぬと思つておられます。戦争の慘禍のために資材その他で非常な大打撃を受けて、たとえ機械が十分であれば、その機械を使用することによつて一人が二日になし得る仕事を、今日そういう機械力が極度に低下しておられます際において、やはり三人がかりでもつて二日もかかつて、ようやく同じ作業工程をしなければならぬという場合が相當にあると思ひます。一つの例を鐵道にとりますれば、國鐵が戦前三十萬が、戦後すでに車體も減り、運轉キロ數が減つておるときに、むしろ殖えておるのではないかと、むしろ非難があるのですが、これは國鐵の現業員の諸君に聞いてみると、今言つたような事情で、機械力の足らぬところを人力で補わなければならぬという事情で、行政整理の餘地がない、こういう事情であります。従つて數が多くなつたから行政整理を行うべきであるという考へ方も、やはり若干考慮しなければならぬ。もちろんホワイ・カラー、非現業の人たちについては、若干そういうことも考へられると思ひますが、今日日本の行政組織に非常に複雑になつておられます。いろいろの事情から人間を非常に余計要することになつてきたと考へるのであります。もちろん現在行政調査部において、あらゆる行政機構の改善あるいは效率的壓縮をはかつておるのであります。また一方においては、公務員法がいよいよ適用されることになれば、

いきおい公務法の規定によつて副員を陶汰されることになるであらうと考へております。

○川崎委員 たいへん総合的な見方から、米窪労働大臣は、お答えになつておられるのですが、公團ができたから、それだけ人員が要る。いろいろの事情から當然殖えてきておられるものもあるのだという。しかしそういうものが殖える反面において、不必要になつてきておる官吏の数も相當激増しておるのではないかと考へるのであります。そこで私のお尋ねは、もちろん非現業に重點をおいておられますけれども、また同時に現業官廳でありまして、國鐵のごときは戦前よりも多数の人間を擁しておる。今日國鐵は非能率の代名詞のごとくいわれておるのであります。これに對しては先ごろ來、苦米地運輸大臣はしばしば、餓首をやるのではない、勞務の配置轉換をやるのだと言つておられる。差當り新たに就職する者については、相當嚴重な規定を設けて人員をなるべく新採用しないような方針のように、新聞紙上では伺つておる。しかし労働大臣は、國鐵、通信關係の能率の悪い状態をどういふふうに見ておられるか。さらには數の問題は一應後廻しにしても、勞務の適正配置ということが一番行われておらないのは鐵道だと私は思つております。未だに省線の破れた窓ガラスは修理もされなければ、一枚の切符を買うのに蛇々長蛇の列をつくつておることが今なお續いておる。サービスの改善、勞務の配置轉換によつて能率を上げるといふことに鋭意力を注がなければならぬのですが、これについて労働大臣は、國鐵勞務組あるいは全通というものに對

して、どういふ考へをもつて指導されるつもりか、ぜひ伺ひしておきたいと思ひます。

○米窪國務大臣 これは非常な重大な、機微にわたる問題で、私は大體川崎委員と同感でありまして、十月二日に官公廳職員を含めた勞働組合の代表者と呼んで、政府側と懇談いたしました。その席上において私は、いわゆる生産復興運動の必要なることを力説したのであります。もちろんこれに對して勞働者側は、生産復興のできるようにな、すなわちエフィシエンシーを上げるような生活状態を政府が保證してくれ、平たくいえば、千八百圓では食えないから、すなわち單なる名目賃金の引上をわれ／＼も望んでおられない、實質賃金を最低生活にまで近づけるよう、政府が政治力を出してくれ、こういう注文で、腹が減つては仕事ができない、ごく簡単にいえばそれでしようが、私はもちろん、そういうことは一應うなずけるが、しかし腹が減りながらも、當然自分の職場における義務を盡すべきが労働者の務めであり、それが平素私の高唱しているところの、いわゆる健全なる勞働組合主義である。こういう點で懇談を重ねたのでございまして従つて私は、私の意見が百パーセントというわけにはいかないでしようが、相當勞働組合の反省を促したと考へていたのでございます。従つてこれは失業問題とか、そういう問題と離れて考へてみましても、職場における能率、私企業の場合でも、官公廳の場合でも、職場における能率と職場における紀律と、もつとこれが増進されることを望んでゐる次第でございまして、今後政府はそういう方面に勞働

行政の重點をおいてまいりたい、こういうくあいに考へております。

○川崎委員 その問題はそれでは一應打切らしていただきます。そこで今度は、失業保險法に關連しての質問を二、三してみたいと思ひます。昨年御承知のごとく生活保護法ができました、これは私は法律の面からいふと、貧窮に對する最後の手段であると思へてゐる。これが進展して失業保險法、失業手当法というものができて、政府の社會政策というものが一進歩をしたと思ふのでありますが、米窪の社會保障制度を見ましても、失業保險制度というものがやはり基礎をなしている。そこで最近新聞紙上に散見するのではありませんが、社會保障全般の問題に對して、社會保障委員會というものが厚生省につくられてゐる。これらの關係は今後一體どういふふうになつていくのか。社會保障制度といふものを、もし厚生省が取上げられるときには、失業保險關係は當然それに包含せられていくものかどうか、それを答へて願ひたいと思ひます。

○米窪國務大臣 きょうきよりの新聞に大きく、非常な大掛りなプランが厚生省によつて發表されております。非常に廣い意味からいへば、失業保險も一種の社會保障制度の中に入らうと思ひます。しかしそういう點から、この失業保險を検討するといふことは、今日の窮迫した勞働問題の現状から見ると、これはあくまでも失業者を救済するといふ勞働問題として私は扱つていきたい。この點は勞働基準法の裏づけになる勞働者災害保障保險と同じ性格からして、失業保險問題も純然た

る勞働保險として取扱つた方が勞働者の福祉のためにもいいのではないかと、健康保險や厚生年金は社會保障制度といふことで、その系統に入れてもいいと思ひますが、狭い意味においてこの失業保險とか勞災保險といふものは勞働保險という形で、政府が當面したところの失業問題、あるいは災害問題のために善處する一つの社會政策としていきたいといふふうにお考へておられます。

○川崎委員 現在の對策としては、私は今米窪大臣が言われたような考へ方の方に賛成であります。しかしながら漸次社會情勢もかわつてくるし、また生活保護法あるいは健康保險、養老年金、その他の關係制度との關連もだんだんに深まつてくると思ひますので、これらとの關連において社會保障制度がどういふふうに取り上げられておるかといふことを御質問したのであります。これは實は厚生大臣の方にお尋ねするのが當然だと思ひますので、ここでは省略をさせていただきます。

○米窪國務大臣 これは本法の第三條におきまして「この法律で失業とは、被保險者が離職し、勞働の意思及び能力を有するにもかかわらず、職業に就くことができない状態にあることをいふ」とあり、これが一應多少抽象的な解釋や規定がなされませんが、もつとこまかくこれを規定しようといふ意見もあるのですが、しかし經濟的關係であるとか、いわゆる生活に必要である物資の問題であるとか、あるいは社會的環境の條件であるとか、そういうこととにらみ合わせて、勞働する意思と能力があるにもかかわらずといふ解釋を規定しなければならぬのじやないかといふ意見もあるのですが、一應この判定についてはやはり本人が職業紹介所に出頭して、自分は働く口を一つ探してくれといふにもかかわらず、社會的な客觀的な條件によつて、あるいは經濟的關係によつて職業がない。やむを得ず本人の意思にかかわらず、本人の働く能力があるにもかかわらず、本人の責任を歸せざる條件において、すなわち社會的な不可避的な條件において職業が得られない者を失業者といふことに定めるのであります。従つて情民を養成するといふ點については、嚴に政府もこれについて戒めておるの



いいじゃないか、こういふことですが、増産といふことは、こうしろ、ああしろといふことを法律の規定によつてやるよりも、労働者に心から進んで生産意欲を起してもらふことの方が効果が大きいから、先ほど申し上げた通り、切羽におけるフル交代八時間、すなわち賃労働八時間、また坑口において捕束九時間三交代、それから今御指摘のような坑口において拘束十時間二交代、いずれをやるかは経営者と労働者との間の團體協約できめていくこと、それはその山の實情に基いて、これをとるかはその決定を任せる、こういうことにしたのでございます。

○川崎委員 労働基準法に矛盾しないという御回答でありますし、われわれも現在北海道の山々などで行われておる勤務時間をみましても、極端なのは四時間二十分とか一時間三十分とありますが、あるいは相當働いておられるでも六時間を超えておられない。これはどうして三千万トン増産の要請には報いることはできないと考へておりましたので、何とかして賃労働時間を殖やす方法がとられなければならぬ。その一つの方法としては、やはり坑口八時間というものが延長されなければ、往復の切羽までの道程だけでも、片道一時間近くかかるような山々が北海道や九州にはある。それではどうして賃労働があがらぬと私も考へておつたところが、今回は少なくとも二十四時間賃労働制というものをマツカーサー元帥の書翰から示唆されて、政府が石炭増産対策要綱を國家管理案と裏づけ御発表になつたことについては、實は賛意を表しておつたのであります。そこでこの石炭國家管理案は、今度

の議會におきましては、はしなくも純經濟問題から政治問題にまで發展をせんといたしている状況を示しているものであります。この石炭國家管理案が成るか成らないかは、まさに日本の經濟の基礎を築くか築かないか、安定に導く誘いの水をここで十分に盛り得るかどうかという岐れ目、いわば經濟安定か不安定かの分水嶺に立つのが、私は實は國家管理案だと考へておる。先今議會における最大の問題として、種々な民主的論議をたたかわしてあります。現在黨の方針は御承知のこと、わが黨の考へ方と政府の考へ方の間には相當の距離があるもの、國家管理案成立の方向に向つて連日苦心をいたしているのではありませんが、労働大臣並びに商工大臣は、経営者が全面的に今日反對をして、その全面的反對の原因はといへば、いろ／＼のとり上げられることもありましよう。増産にならないで、かえつて減産を招くのだというふうなことを言つておる経営者もあるのではありませんが、事實個々にあつてみると、経営者の中には、こゝろ出た國家管理案ならば、われわれは十分にこれに賛成をし協力をすることができるといふことを個人では言つておる人があつた。しかしながらその國家管理案のふり出しというものが、どうもイデオロギー的な色彩が強かつたために、そのことのために反對をし、また労働大臣並びに商工大臣が當に労働者側に——これは社會黨の立場上やむを得ないのでありますし、労働者側にも相談をされておることを進めておられるというふうな點にも、私は相當大きな原因があると思ふ。なんで

も、こゝに、三日中には、経営者側とお話し合ひになつて了解のいくようにするというふうな手が打たれるやうであります。なせもつと早く経営者側と十分に話を割つて話し合ふなかつたかといふ點については、非常遺憾に思つておるのであります。商工大臣はいろ／＼言説の上において多くの話を投げましたが、労働大臣はこれをやはりバックアップをして、どうして必要なのであるといふ御認識のもとに、商工大臣と併行して、國家管理案成立については十分の御努力を私は願ひたい。特にこの労働委員會の席上をかりまして、實はお願ひを申し上げようと思つておつた次第であります。政府が國家管理案を出した意義といふことは、これだけの資材と資金といふものを山に注ぎ込んでおるのだから、國家管理をするんだといふこと、二點張り進められてきておるが、私はむしろさらさらこれを進めて、労働者と資本家、経営者との協力態勢を炭礦において實現する、そのことによつて日本の經濟が安定する最初のきつかけをつくるんだといふての斷乎たる信念が、特に労働大臣に必要ではないか、かように私は考へます。私はこれで質問を終ります。これらの問題に關連して一應労働大臣の御信念のほどをお聴きいたしておきたいと思ふ。

○米澤國務大臣 まことに結構な御意見で、平素私が拘執している、また主張している意見と全然同感でございます。私は産業平和論といふものを主張してはいるのであります。産業平和論の最初の、第一の段階においては、經營協議會中心システムといふものをとつておるので、經營協議會において勞資の間に、わだかまつておる誤解なり、あるいは考へ違ひなり、そういう感情的な衝突は相當そこで緩和して、そういうことから立脚する争議は、早期的に解消するのではないかとおつておる。思つておるので、川崎さんのおつておる勞資の間の話を割つたかけ引き抜き協議といふことが、相當生産の上で役立つだろうといふ點においては一致しておる次第であります。ただ水谷君なり僕なりが、労働者の意向ばかり尊重し過ぎておるといふようなお考えをおもちになつておるのであれば、それは昨日全炭連の労働者側の代表と懇談會をやつたところが、あべこべに労働者側から考へておる、労働者の犠牲性において石炭増産をやるつもりだろうといふ意見が出たくらいで、ちよつと政府の意見は、どちらからもそういうことを言われるようだから、考へてみると一番中庸を得て、経営者にも偏せず、こゝろになるのではないかと考へておる、そこで言葉の中に、價格差補給金であるとか、資材の調達といふことで政府が従来山に注ぎ込んだといふことが、國家管理の一つの動機であると考えられるようですが、これは商工大臣の言うように考へておらない。一に基礎産業中の基礎産業である石炭が出なければ、日本の經濟復興はできぬ、生産増強もできない、經濟は崩壊する、こゝろの差迫つた現實の問題に直面して、どうしてもこの際、マツカーサー元帥から激勵されようが、これは日本の經濟問題として

て、あるいはもつと廣く言えば、日本國民存亡のいわる重大なる點として、一つやらねばならぬといふことに立脚してやつておるので、従つてこれは決してイデオロギーからきておるのではなくして、これは石炭増産のために残されたただ一つの手段である。こゝろで開議はみな一致して決定しておるわけでありませぬ。私不敏もつて労働問題を擔當しておりますが、仰せのごとくその面から商工大臣と協力して、石炭國家管理案の實現をはかりたい、こゝろに考へております。

○橋本委員 川崎君の炭礦國家管理案に關連しての労働問題の質問に關連して、私も一言承つてみたいと思つております。と申しますのは、石炭業を勞働法の公益事業にお加へになる御意思があるかどうか、この問題です。

○米澤國務大臣 この點は川崎委員から先日お尋ねがあつたのですが、勞働法の第八條二項の規定はこゝろに規定があるので、労働大臣が必要と認められた場合には、第八條の一項で定められたところのいろ／＼の公益事業のほかに、さらにこれを追加指定することができ、但しその場合は労働委員會の同意を要する、その労働委員會の同意を得る方法としては、労働委員會は御承知の通り、経営者と労働者との中立の三者から委員が構成されておるのですが、この場合は相當こゝろの公益事業を追加指定するといふこと、重大性に鑑みまして、平素の場合に比べて労働委員會のいわゆる單純多數でいいのですが、この場合だけは特に労働委員會の使用側及び労働者側、中立側、各グループでの過半数の同意を得なければならぬ、こゝろに規定がある

て、あるいはもつと廣く言えば、日本國民存亡のいわる重大なる點として、一つやらねばならぬといふことに立脚してやつておるので、従つてこれは決してイデオロギーからきておるのではなくして、これは石炭増産のために残されたただ一つの手段である。こゝろで開議はみな一致して決定しておるわけでありませぬ。私不敏もつて労働問題を擔當しておりますが、仰せのごとくその面から商工大臣と協力して、石炭國家管理案の實現をはかりたい、こゝろに考へております。

のでございます。そこでそういう規定を前提として、労働大臣が石炭を公益事業として追加する場合においては、そういうした手續を経てそれを指定することができるのであります。そこでそういうことさえ經ればできることは、できるのでございますが、私としては、これは何といつても、政府が法律に基いて非常手段をとつたという感じを労働者に與えやすい。そのことによつて直ちに私の恐れておるのは、労働者の心理が反撥をして、いきおい石炭の増産ができないような結果に終るのではないかという氣分を多分にもつておるのであります。従つて私が、いわゆる産業平和論で皆に提唱しておるのは、石炭に限らず、すべての基礎産業において、それが公益事業でなくても、一つ問題が起つて、それが調停委員会にかかつておる間だけは、公益事業にあらざるものでも、その調停期間中は労働双方ともロット・アウト、ストライキなどをしないということをやつていきたいということ提唱しておるのであります。萬一石炭の山で争議が起つて、私のそういう提唱にもかかわらず、どうしても労働法の八條二項を適用しななければならないという全般的な情勢が認められたときには、これは閣議にかけてそういう處置をとるようなことになるかもしれないということを申し上げておきたいと思ひます。

○加藤委員長 それでは本日はこれをもつて散會いたします。次會は公報をもつてお知らせいたします。

午後二時四十一分散會